

全財務局 管内経済情勢報告

	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回との 基調比較	全局総括判断の要点
全局総括	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は、持ち直しつつあるが、感染症の影響により、足下では、サービス消費等の一部に弱さがみられる。生産活動は、自動車で足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
財務局名	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回との 基調比較	各財務局の総括判断の要点
北海道	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、観光が弱まっており、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	→	個人消費は、感染症による自粛の影響がみられるものの、スーパー販売や家電販売が堅調に推移するなど、総じてみれば持ち直しの動きが続いている。生産活動は、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。観光は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱まっている。
東北	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、電子部品・デバイスが自動車向けなどで好調となっているほか、生産用機械が海外の設備投資需要を背景に高水準となっているなど、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。
関東	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている	→	個人消費は、宿泊や飲食サービスが弱含んでいるものの、スーパー販売額が前年を上回っているなど、感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直しの動きが続いている。生産活動は、輸送機械が減少しているものの、生産用機械、汎用機械が増加しているなど、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、下げ止まりの兆しがみられるものの、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
北陸	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しつつある	↔	個人消費は、ドラッグストア販売、ホームセンター販売が順調となっており、家電大型専門店販売は緩やかに回復している。また、百貨店・スーパー販売が緩やかに持ち直しつつあるなど、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。生産活動は、電子部品・デバイスが緩やかに回復しているほか、生産用機械が持ち直していることなどから、全体では持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。
東海	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一部に厳しい状況があるものの、持ち直している	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に厳しい状況があるものの、持ち直している	→	個人消費は感染症の影響により、サービス消費を中心に持ち直しの動きに一層感がみられる。生産活動は一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに回復している。こうしたなか、雇用情勢は弱い動きが続いている。
近畿	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は、持ち直しつつあるものの、足下では感染症の急拡大の影響により減少している。生産活動は、生産用機械や電子部品・デバイス等が上昇しているなど持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、下げ止まりつつある。
中国	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に足踏みがみられるものの、持ち直しの動きが続いている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている	→	個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、家電販売やホームセンター販売が好調であるなど、緩やかに持ち直している。生産活動は、化学や鉄鋼が増加しているなど、持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる。
四国	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	→	個人消費は、スーパーが堅調であるほか、家電大型専門店等が順調となっているものの、観光等が低調であることから、全体としては感染拡大の影響により、持ち直しのテンポが緩やかになっている。生産活動は、食料品が伸びの状況にあるものの、電気機械で持ち直しつつあり、汎用・生産用機械で緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。
九州	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	→	個人消費は、持ち直しに向けた動きがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、宿泊者数など観光面が依然として厳しい状況にあるなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、好調な電子部品・デバイスを中心に、持ち直しつつある。雇用情勢は、有効求人倍率に下げ止まりの兆しがみられるなど、一部に底堅さがみられるものの、感染症の影響により弱い動きとなっている。
福岡	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直しつつある	→	個人消費は、百貨店販売で新型コロナウイルス感染症の影響により来店客数が減少したことから前年を下回っているなど、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている。生産活動は、自動車向けを中心に緩やかに持ち直している。雇用情勢は、一部に底堅さがみられるものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている。
沖縄	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	→	個人消費は、百貨店・スーパーの販売額は前年を下回っているものの、引き続き食料品は堅調に推移し、新車・中古車販売台数や家電販売額は前年を上回っているなど、持ち直しつつある。観光は、入域観光客数が大幅に減少するなど厳しい状況にあるなか、一部に持ち直しの動きがみられるものの、感染再拡大の影響により、弱まっている。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きが続いている。

(注) ※ 令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。
※ 下線部が基調判断。